

岐阜県多治見市の  
テクノパーク(工業用地) 位置図



TAJIMI TAKATA TECHNO PARK

# 多治見高田テクノパーク

## 開発事業のご紹介

<p><b>1</b> TAJIMI TAKATA TECHNO PARK 多治見高田テクノパーク</p> <p>有効面積 第1期 約11.5ha (予定) 第2期 約2.5ha (予定)</p>	<p><b>2</b> TAJIMI NAGASE TECHNO PARK 多治見長瀬テクノパーク</p> <p>〈進出企業〉 日本ガイシ(株) 〈施設名称〉 NGKセラミックデバイス(株) 多治見工場 半導体製造装置用セラミックスの製造</p> <p>分譲面積 約11ha</p>	<p><b>3</b> TAJIMI YAMABUKI TECHNO PARK 多治見山吹テクノパーク</p> <p>〈進出企業〉 トヨタ自動車(株) 〈施設名称〉 多治見サービスセンター 車両の修理技術の向上・育成及び研究・開発拠点</p> <p>分譲面積 約19ha</p>	<p><b>4</b> ASAHIGAOKA TECHNO PARK 旭ヶ丘テクノパーク</p> <p>〈進出企業〉 アマゾンジャパン合同会社 日本通運(株) 〈施設名称〉 多治見フルフィルメントセンター アマゾンジャパンの物流拠点</p> <p>分譲面積 約6ha</p>
--	---	---	---

**5** FRONTIER RESEARCH PARK  
フロンティア・リサーチパーク

〈進出企業〉  
(株)サンアイ岡本  
水谷産業(株)  
三光化成(株)  
中野倉庫運輸(株)

分譲面積  
約3.3ha

民間開発支援事業

〈進出企業〉  
トヨタ紡織(株)  
〈施設名称〉  
多治見技術センター  
テストコースを備えた研究開発拠点

分譲面積  
約36ha

UWAHARA TECHNO PARK  
上原テクノパーク

〈進出企業〉  
明和工業(株)

分譲面積  
約4ha



**多治見市企業誘致の経緯**

平成12年 4月 多治見市企業立地促進条例を施行	平成24年 3月 アマゾンジャパン・ロジスティクス株式会社と企業進出協定を締結
4月 多治見市企業立地促進条例施行規則を施行	6月 関西触媒化学株式会社と企業立地協定を締結
平成16年 9月 研究所用地「フロンティア・リサーチパーク」の分譲対象を拡大	6月 株式会社セントラル・バッテリー・マテリアルズと企業立地協定を締結
平成17年 12月 水谷産業株式会社と土地売買契約を締結	11月 アマゾンジャパン・ロジスティクス株式会社、操業開始
平成18年 4月 三光化成株式会社と土地売買契約を締結	平成25年 9月 トヨタ自動車株式会社、操業開始
平成19年 8月 岐阜県内の市町村で初の「企業誘致課」を設置(当時)	11月 第4弾企業用地「多治見長瀬テクノパーク」を決定
12月 第1弾工業用地「旭ヶ丘テクノパーク」を決定	平成26年 4月 トヨタ紡織株式会社、操業開始
平成20年 4月 第2弾工業用地「上原テクノパーク」を決定	平成27年 3月 株式会社サンアイ岡本と土地売買契約を締結
5月 明和工業株式会社と土地売買契約を締結	平成30年 3月 日本ガイシ株式会社と企業立地協定を締結
7月 水谷産業株式会社と土地売買契約を締結(増設分)	3月 第5弾工業用地「多治見高田テクノパーク」を決定
9月 第3弾企業用地「多治見山吹テクノパーク」を決定	3月 多治見高田テクノパーク開発事業及びリニア中央新幹線建設事業の推進に向けて、東海旅客鉄道株式会社、多治見市土地開発公社、多治見市の三社で協定を締結
平成23年 4月 トヨタ自動車株式会社と企業立地協定を締結	令和元年 6月 第6弾工業用地「第2期多治見高田テクノパーク」を決定
8月 トヨタ紡織株式会社と企業立地協定を締結	7月 中野倉庫運輸株式会社と企業立地協定を締結
11月 日本通運株式会社と企業立地協定を締結	



# 多治見高田テクノパーク 開発事業のご紹介



**第2期**  
有効面積  
約**2.5ha!**

**第1期**  
有効面積  
約**11.5ha!**

事業名：第2期多治見高田テクノパーク開発事業  
所在地：岐阜県多治見市高田町地内  
販売区画数：1区画を予定（有効面積 約 2.5ha）  
完成予定：令和4年度を予定

事業名：第1期多治見高田テクノパーク開発事業  
所在地：岐阜県多治見市高田町地内  
販売区画数：1区画を予定（有効面積 約 11.5ha）  
完成予定：令和9年度を予定

※完成イメージ

## Point 1 オーダーメイドに対応!

第1期、第2期多治見高田テクノパークは、それぞれ1枚売り！  
オーダーメイドに対応し、立地企業のご要望にお応えします。

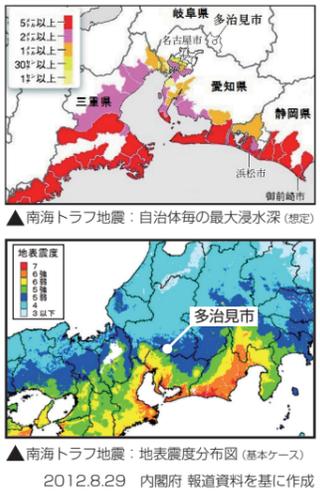
## Point 2 陸・海・空の拠点!

2つの高速道路（中央自動車道、東海環状自動車道）に近接。  
名古屋、豊田などの周辺都市にアクセスしやすいのは  
もちろんのこと、中部国際空港（セントレア）、名古屋港などへも  
快適に接続し、国内・外どこに行くにも便利！  
まさに陸・海・空の拠点！



## Point 3 内陸部ゆえの災害リスクの低さ!

将来的に発生が予想されている「南海トラフ地震」によって発生する津波は、太平洋沿岸部を激しく襲うとされています。当地は沿岸部から距離のあるいわゆる「内陸部」であり、さらに内陸部にもかかわらず様々な主要交通網に接続しています。



## Point 4 専門部署による柔軟な受け入れ体制とアフターフォロー!

企業進出支援の専門部署「企業誘致課」を平成19年に立ち上げ、数年間のうち、多くの企業の進出をサポートしてきました。また、本格操業までのサポートや地元地域との関係づくりなど、進出決定後も継続的に支援できるのも専門部署の強みです。



トヨタ自動車(株) 多治見サービスセンター



アマゾンジャパン合同会社 多治見フルフィルメントセンター



日本ガイシ(株) (NGKセラミックスデバイス(株) 多治見工場)

## Point 5 手厚い補助制度

全額補助

固定資産税に対する補助：  
「事業所等設置奨励金」  
※最初の5年間のみ適用。4年目、5年目は半額補助。  
投下固定資産額などの要件あり

一人につき  
30万円  
最大 3,000万円

新規雇用に対する補助：  
「雇用促進奨励金」  
※事業所等設置奨励措置指定期間中、多治見市民を雇用  
（その他要件あり）

個人に  
30万円

移住定住に対する補助：  
「移住定住促進奨励金」  
※多治見市外在住の従業員が指定期間中に市内に  
転入し、転入の時点で住居を所有（その他要件あり）

### 多治見市エリアデータ AREA DATA

多治見市の人口  
110,441人  
(平成27年国勢調査より)

多治見市の気候  
盆地特有の気候により、夏と冬の  
温度差が大きいです。  
また、一日のうちでも昼夜の寒暖  
差が比較的大きいのも特徴です。

年間平均気温：16.0℃  
年間最高気温：38.3℃(8月)  
年間最低気温：-6.1℃(1月)  
過去最高気温：40.9℃(2007年)  
年間降水量：1647.0mm  
その他：年に3・4回の降雪や晴天率の高さも特徴  
(2019年気象庁公式サイトより)